

災害及び緊急事態に負けない会社を目指して！

# 事業継続計画書

(簡易版)

令和元年〇月

会社名：〇〇〇株式会社

## 1. 事業継続の基本方針

当社は、以下のような方針で事業継続を行います。

安全確保の観点

事業継続の観点

## 2. 想定する緊急事態とその被害

当社は、以下のように緊急事態とその被害を想定する。

想定する緊急事態 \_\_\_\_\_

経営資源	想定する被害
要員 (役員、社員、パート社員など)	
建物	
設備	
情報・システム	
資材・協力会社	
電気・水道・電話	

### 3. 重要な事業とその目標復旧時間

当社は、以下のように、重要な事業とその目標復旧時間を定めます。

重要な事業とその目標復旧時間 ① \_\_\_\_\_  
 ② \_\_\_\_\_  
 ③ \_\_\_\_\_

事業 ( )	提供できなくなった場合の 影響(大・中・小)		影響の深刻度(大・中・小)					目標復旧 時間
	顧客や社会 (生命に関わ るなど)	自社 (利益、資金 繰りなど)	24 時間 以内	72 時間 以内	1 週間 以内	1ヶ月 以内	1ヶ月 超	

#### 4. 想定する緊急事態の発生時に起こりうる事態とその対策

当社は、緊急事態の発生時に備えて、以下の対応をとるとともに、段階的に整備します。

起こりうる事態	そのための 対応方法	実施時期			担当 部門	関連する 文書
		対応済	1年 以内	3年 以内		

## 5. 緊急時における対応の流れとその体制

当社の被災時における対応の流れとその体制は、以下のとおりとします。

全社対応の総責任者 \_\_\_\_\_ (代行) \_\_\_\_\_

本社被災時の代替拠点 ① \_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_

豪雨・地震発生当日～(初動対応)

対応の流れ	担当部門など	関連文書
身の安全の確保, 豪雨・地震情報の収集, 安全措置(緊急停止等)		
初期消火, 火災時の通報		
負傷者の救出救護		
二次災害対策の実施		
建物・周辺の安全確認, 安全な場所へ避難誘導		
従業員, 家族の安否確認		
被害状況把握, 施設・設備の点検		
顧客・協力会社の被害状況把握と被害報告		
:		

豪雨・地震発生から数日以降(復旧活動)

対応の流れ	担当部門など	関連文書
施設・設備・データの復旧		
資材会社の被害状況、把握必要資材の調達		
従業員の家族への援助活動		
:		

## 6. 教育訓練計画

当社は、防災対策や事業継続に関する以下の教育や訓練活動を行います。

教育・訓練の名称	その目的	実施時期
事業継続計画の説明	事業継続計画の概要, 変更点を周知する	毎年 月
避難訓練の実施	避難計画や避難経路図をもとに安全に 避難が実施できるかを確認する	毎年 月
安否確認訓練	あらかじめ決めた方法を確認する	毎年 月
		毎年 月

※ 上記の教育訓練は定例の実施時期のほかに、新入社員入社時などに教育を行います。

## 7. 見直し計画

当社は、以下の頻度で「事業継続計画」の内容の見直しを行います。

定期	1年に 回( 月)
不定期	緊急時の各担当者の退職や設備等の導入・廃棄などの変更が発生したときなど

## リスト1 連絡先リスト

連絡先名	担当者名	電話番号・FAX番号・メールアドレスなど

## リスト2 備蓄品リスト

備蓄品名	必要量	更新時期	購入済み	保管場所

### リスト3 緊急参集リスト

氏名	所属	役職	緊急参集の 必要性(必要 あればレ点)	緊急 参集地	緊急時の 役割

### リスト4 安否確認リスト

氏名	所属	役職	安否確認 (確認後に レ点)	出勤可否 (可能なら レ点)	備考